

## 〇〇〇さん、卒業おめでとう！～憧れで伸びる田代っ子～

校長 桑原 千恵子

〇〇〇さんは田しろ小学校のたった一人の6年生です。わたしもたった一人の1年生です。あと1か月で、〇〇〇さんが小学校をそつぎょうします。とてもさびしいです。〇〇〇さんはわたしができないことを、いっしょに手つだってくれました。一りん車のバックのやりかたをおしえてくれました。ひる休みには、どろだんごづくりをいっしょにしてくれました。きょうしつでは1年生一人だけど、ひる休みになると〇〇〇さんがいっしょにあそんでくれるので、あさからひる休みがたのしみです。〇〇〇さんがそつぎょうするまでに、ぴよんぴよんと二じゅうとびができるところを見せてあげたいです。

中学校に行ってもべんきょうをがんばってね。わたしも4月からスーパー2年生になるので、田しろ小学校にきてください。

これは、2月16日の南日本新聞の「若い目」に掲載された、「〇〇〇さんへ」と題した〇〇〇さんの作文です。

6年生の〇〇〇さんは、これまで最高学年として、口で言うのではなく、姿を通して手本を示し、下級生6人をリードしてきました。7人で何かを決めるとき、「自分が一番最後でいいから・・・。」と、いつも下級生にゆずっていました。泣いていたり困っていたりする下級生がいると、いつも一番にかけより「大丈夫だよ。」とやさしく声をかけていました。朝の体力づくりでは、誰よりも先に校庭に出て、一輪車やなわとび、持久走の練習をしていました。授業中は、先生の顔をじっと見つめながら真剣に話を聞いたり、ノートに自分の思いをたくさん綴ったりと、いつも一生懸命に学習をしていました。どんなときも明るく、自分の力を精一杯出して学ぼうとしていた、〇〇〇さんは、田代小の太陽として、いつも輝いていました。

10月13日、〇〇〇さんが発熱で欠席した日がありました。その日は、朝の体力づくりや委員会活動、掃除時間など、いつものように全校活動が進みませんでした。6人の子供たちは、このときに初めて、いつも当たり前のように、〇〇〇さんが声かけや準備をしてくれていることに気付きました。最高学年としての〇〇〇さんの苦労や大変さを知り、もっと自分たちも頑張らなくちゃという気持ちがありました。それと同時に、いつも進んで自分たちのためにしてくれている、〇〇〇さんへの感謝や憧れ（目標）づくりにつながりました。

田代小のすばらしいところは、頑張ろうとする上級生がいて、その頑張りが憧れや目標になって下級生につながっていくところにあると思います。6年生の〇〇〇さんからバトンを受け取った6人の子供たちが、やがては、〇〇〇さんを超えていけるように頑張っていくことを期待します。そして、すばらしい憧れや目標を残してくれた、〇〇〇さんに心から感謝します。本当にありがとう。

## 6年生を送る会

2月26日(金)のお別れ遠足の中で「6年生を送る会」を行いました。5年生の〇〇さんが中心となって作りあげた会の中で、子供たちは、〇〇〇さんのために事前に準備していたマジックなどの出し物を行いました。心を込めてつくった寄せ書きも手渡し、心が通い合った温かい雰囲気の会となりました。



なお、晴天時は田代の自然体験として、ひさかき植付けや、みかんちぎりを、中野武志さんたち田代枝物組合の皆様にご準備していただいていた。雨になり体験できず、子供たちも残念に思っていました。いつも御協力ありがとうございます。

## 大先輩！ありがとうございました。～桜の植樹～

2月26日(金)に、昭和33年に卒業した4人の大先輩方が来校され、7人の子供たちと桜の苗木を植えました。この桜は、母校を美しく彩ってほしいと、埼玉県在住の同級生、中野實さんから届いたものです。



桜は、「太白(たいはく)」という種類で、通常の桜よりも大輪の花を咲かせるのが特徴です。一緒に桜の植樹をした、〇〇〇さんは、「卒業しても桜を見るために学校を訪れたいです。」と、大変喜んでいました。桜は、田代小学校の池のそばに植えてあります。近くに来られた際には是非、御覧ください。

田代小学校の長い歴史と伝統の重み、そして、卒業生の皆様の熱い思いが受け継がれていることを感じました。

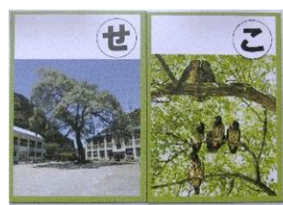
## 練習の成果を出したぞ！～なわ跳び大会～

2日(火)に、なわ跳びで運動に親しむ態度を育てることをねらいとして「なわ跳び大会」を行いました。子供たちは、これまで練習してきた「二重跳び」や「白鳥」といった技に挑戦し、保護者の皆様に披露しました。



「二重跳びを3回、ハヤブサを3回、ツバメを3回連続で跳ぶ」という大技「ウルトラ」や「後ろ三重跳び」を披露する児童、その姿に心から応援する児童や保護者の姿が見られた体育館は、まるで、全国大会や世界大会のような熱気に包まれました。

どの子供も精一杯、練習の成果を発揮することができました。

「アオバズク 田代の里で 子育て中」  
「田代校 見守り続ける せんだん樹」

昨年度、阿久根市の小中学校の子供たちと先生方で作った「阿久根かるた」が2月中旬に学校に届きました。阿久根をもっと好きになってほしいと作られたかるたです。

左の写真のように、田代小学校の絵札は、本校の特色であるアオバズクとせんだんの木に関する2枚があります。田代小学校の自然の豊かさが紹介されています。

今後、たくさん「阿久根かるた」で遊び、阿久根に詳しくなり、阿久根を更に好きになってほしいと思います。

## 3月・4月の行事予定

- |          |         |                  |
|----------|---------|------------------|
| 3月16日(火) | ・17日(水) | 学校応援団の方々へのお礼     |
| 24日(水)   |         | 第74回卒業式          |
| 25日(木)   |         | 修了式、辞任式          |
| 4月10日(土) |         | 土曜授業日、たけのこ掘り     |
| 14日(水)   |         | 家庭訪問             |
| 16日(金)   |         | 授業参観、PTA総会、学級PTA |

入賞  
おめでとう

【第19回りんり俳句大賞 年間優秀句】

佳作：1年 〇〇 〇〇

「ツバメの巣 どうしてそこに つくるんだ」

